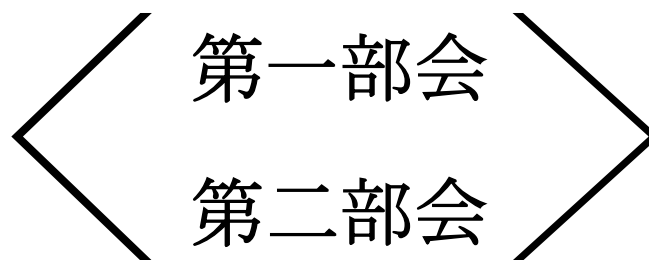


平成29年度川口市  
行政評価外部評価委員会  
外部評価結果



事業コード	22200101	事業名	青少年体験活動事業
部会名	第一部会	担当課	青少年対策室

## 【評価の観点及び判定】

・各観点について一定の基準に基づき判定しています。

	評価の観点				
	①趣旨・目的及び達成手段	②事業の効果	③事業の効率化	④課題解決への取り組み	⑤今後の事業の方向性
A委員	2	2	2	2	2
B委員	4	4	4	4	4
C委員	4	4	4	4	4
D委員	3	3	3	3	3
E委員	4	4	4	4	4

選択肢	
4、適正	適正な事業運営がなされている
3、改善の余地あり	概ねこのままの事業運営で差し支えないが、工夫や改善の余地がある
2、改善の必要あり	概ねこのままの事業運営で差し支えはないが、工夫や改善が必要である
1、抜本の見直し	抜本的に事業の運営を見直したほうがよい

## 【評価結果(委員)】

- ・部会員からの評価(意見・アドバイス等)は、以下のとおりです。
- ・評価の視点ごとにコメントを並べて掲載しています。
- ・複数の部会員から同様のコメントを頂いた場合は、集約をせずに掲載しています。

No.	I. 評価の観点	II. 評価コメント
1	①趣旨・目的及び達成手段	通学合宿は公民館から小学校に通うのが内容ということだが、その手段は合宿だけなのか。地域による不公平が有るのであれば、目的を変更してもよいのではないかと。自然体験村のようなものは民間でもある。
3	①趣旨・目的及び達成手段	事業的にも長い歴史があり、目的に合致している。
4	①趣旨・目的及び達成手段	集団行動を学ぶには小学校以外の場で役立つと思う。青少年育成の為に体験活動事業は有効だと思う。
6	①趣旨・目的及び達成手段	通学合宿については、全市的に実施するのが困難であれば、それに代わる事業を考えても良いのではないかと。おおよそ10年に一度、1年に2箇所の開催では、その行事を知らずに小学校を卒業する子供が大半なのではないかと。自然体験村については、ボランティアに協力していただき、もう少し募集人数を増やしても良いのではないかと。
8	②事業の効果	参加者の評価が良いのは理解できるが、参加者が極めて限定的であり、全市的な評価とは言えない。事業のPRも含め、全市を対象に事業の効果を考えていくべき。
9	②事業の効果	事業規模からみて適正と思われる。
10	②事業の効果	参加者の感想を読んでも、とても有効性があると思われる。小学校とはまた違う集団行動を学べるので有効性が高いと思う。

No.	I. 評価の観点	II. 評価コメント
12	②事業の効果	子供の頃に自然に接することは大変有効と考えるため、子供の育成に対し、市としてももっと力を入れてほしい。
13	③事業の効率化	実施主体は民間に任せ、市が支援する形にしてはいかがか。
14	③事業の効率化	無駄な経費は無いように思われる。
16	③事業の効率化	同じ地域での開催が10年に一度だと少ないが、現状を聞くと仕方ないと思う。できるだけPRし、広く募集をかけていただきたい。
17	③事業の効率化	通学合宿のあり方にもう少し工夫の余地があるのではないか。
18	④課題解決への取り組み	少し時間がかかっても民間に移行すべき。
19	④課題解決への取り組み	旅行業法の抵触問題も解消されたので特に問題はない。
20	④課題解決への取り組み	安全面に配慮して、事故やトラブルには細心の注意を払ってほしい。
21	④課題解決への取り組み	通学合宿について見直す可能性ありとの話であるので、改善を期待する。
22	⑤今後の事業の方向性	広い参加が得られる事業を考えてほしい。多くの団体と連携し、市は「直接」から「支援・調整」を担うようになってほしい。
24	⑤今後の事業の方向性	青少年の貧困対策にも視野を広げる必要あり。
25	⑤今後の事業の方向性	現状維持で継続してほしい。
26	⑤今後の事業の方向性	募集の仕方や、実施時期(特に自然体験村の2年連続中止に対して)を工夫してほしい。
27	⑥事業全体を通した総合的な評価	従来からの事業継続ではなく、改革・改善の姿勢を持ってほしい。
28	⑥事業全体を通した総合的な評価	まず、適正な運営が図られていると思うが、実施後のPRに工夫をしてみたらどうか。(体験談を市のHPに掲載する、地元メディアで放映等)
29	⑥事業全体を通した総合的な評価	青少年育成に役立つ体験活動事業であるので、今後も継続してほしいと思う。

No.	I. 評価の観点	II. 評価コメント
30	⑥事業全体を通じた総合的な評価	子供を健全に育てることの取り組みとして、市には力を入れていただきたいが、一部の市民しか参加できないということのないよう、知恵を絞っていただきたい。
31	⑥事業全体を通じた総合的な評価	将来のプレイリーダーをたくさん育ててほしい。そのために必要な事業だと思う。過去のアンケート結果に基づき実施してほしい。

## 【評価結果(第一部会)】

・部会員からの評価(意見・アドバイス等)を受け、部会としての評価結果を以下にまとめました。

評価コメント
<p>◆青少年健全育成の趣旨は十分理解できる。</p> <p>◆通学合宿は集団行動を学ぶには小学校以外の場で役立つと思うが、手段は合宿だけなのか。全市的に実施するのが困難で地域による不公平が有るのであれば、それに代わる手段を考えても良いのではないかと。自然体験村については、同じような事業が民間でもあるので、募集人数を増やすため、ボランティアに協力してもらっても良いのではないかと。</p> <p>◆集団行動を学べるので有効性が高いと思うが、参加者が極めて限定的であって、全市的になっていない。実際に体験した様子を画像で公表したり、キャストビジョンで放映するなどPRし、全市的な事業にして、募集人数を増やしていく工夫をすべきである。</p> <p>◆従来からの事業継続ではなく、募集の仕方や実施時期などを工夫し、アンケート結果も尊重するなど、改革・改善の姿勢を持ってほしい。</p>

事業コード	22200401	事業名	青少年団体活動支援事業
部会名	第一部会	担当課	青少年対策室

## 【評価の観点及び判定】

- ・各観点について一定の基準に基づき判定しています。

	評価の観点					選択肢
	①趣旨・目的及び達成手段	②事業の効果	③事業の効率化	④課題解決への取り組み	⑤今後の事業の方向性	
A委員	3	3	3	3	3	4、適正 適正な事業運営がなされている
B委員	4	4	4	4	4	3、改善の余地あり 概ねこのままの事業運営で差し支えないが、工夫や改善の余地がある
C委員	4	4	4	4	4	2、改善の必要あり 概ねこのままの事業運営で差し支えないが、工夫や改善が必要である
D委員	4	4	4	4	4	1、抜本的見直し 抜本的に事業の運営を見直したほうがよい
E委員	4	4	4	4	4	

## 【評価結果(委員)】

- ・部会員からの評価(意見・アドバイス等)は、以下のとおりです。
- ・評価の視点ごとにコメントを並べて掲載しています。
- ・複数の部会員から同様のコメントを頂いた場合は、集約をせずに掲載しています。

No.	I. 評価の観点	II. 評価コメント
1	②事業の効果	支援の効果について、各団体の測定が不十分である。
2	③事業の効率化	支援の効果について、各団体の測定が不十分である。
3	④課題解決への取り組み	支援の効果について、各団体の測定が不十分である。
4	⑤今後の事業の方向性	支援の効果について、各団体の測定が不十分である。支援後の成長や発展について、もっと詳しい効果測定をしたほうがよい。
5	⑥事業全体を通じた総合的な評価	従来からの事業継続ではなく、改革・改善の姿勢を持ってほしい。
6	⑥事業全体を通じた総合的な評価	それぞれの団体への助成金は少なく、助成金自体を云々ではないが、各行事にボランティアの人数を増やすことやボランティアの人間を育成すること、地域の方々に協力いただく等の工夫がほしい。

## 【評価結果(第一部会)】

- ・部会員からの評価(意見・アドバイス等)を受け、部会としての評価結果を以下にまとめました。

評価コメント
◆おおむね適正であるが、支援の効果に関して、各団体についての効果測定が不十分である。補助金を出しているのであれば、補助金を出した効果を説明しなければならないのではないかと。
◆各行事にボランティアの人数を増やすことやボランティアを育成すること、地域の方々に協力いただく等の工夫がほしい。

事業コード	52300601	事業名	放置自転車保管管理業務
部会名	第一部会	担当課	交通安全対策課

## 【評価の観点及び判定】

・各観点について一定の基準に基づき判定しています。

	評価の観点				
	①趣旨・目的及び達成手段	②事業の効果	③事業の効率化	④課題解決への取り組み	⑤今後の事業の方向性
A委員	2	3	2	2	2
B委員	2	1	1	1	1
C委員	4	2	3	2	2
D委員	3	3	3	3	3
E委員	4	3	3	2	3

選択肢	
4、適正	適正な事業運営がなされている
3、改善の余地あり	概ねこのままの事業運営で差し支えないが、工夫や改善の余地がある
2、改善の必要あり	概ねこのままの事業運営で差し支えないが、工夫や改善が必要である
1、抜本的見直し	抜本的に事業の運営を見直したほうがよい

## 【評価結果(委員)】

- ・部会員からの評価(意見・アドバイス等)は、以下のとおりです。
- ・評価の視点ごとにコメントを並べて掲載しています。
- ・複数の部会員から同様のコメントを頂いた場合は、集約をせずに掲載しています。

No.	I. 評価の観点	II. 評価コメント
1	①趣旨・目的及び達成手段	達成手段として部分的利用を含む指定区域の見直しを。
2	①趣旨・目的及び達成手段	趣旨・目的は理解できるが、達成手段の改善の必要あり。つまり、乗り入れ自由・放置禁止では際限がない。入口規制なしで、出口規制の状態である。
3	①趣旨・目的及び達成手段	通行者の安全面を考えれば、趣旨は理解できる。
4	①趣旨・目的及び達成手段	放置自転車をなくすことは必要だが、放置自転車と判断するのは、どこまでを放置自転車とするのか。
5	①趣旨・目的及び達成手段	危険である以上、放置自転車の撤去は必要である。
6	②事業の効果	費用過大の解消。
7	②事業の効果	達成手段を抜本的に見直さないと効果は上がらない。
8	②事業の効果	税金を使っている事業としては結果が出ていない。

No.	I. 評価の観点	II. 評価コメント
9	②事業の効果	放置自転車の撤去と放置を繰り返しているだけに思える。他の方法で、放置をなくすことも考える必要があるのではないか。
10	②事業の効果	放置自転車をどこまで放置とするか疑問である。
11	③事業の効率化	民間にも協力してもらい、駐輪場の整備をする必要あり。そのために、補助基準の見直しをしたほうが良い。
12	③事業の効率化	他事業との連携を含み、整理員の配置や役割の見直しを。
13	③事業の効率化	①趣旨・目的及び達成手段や②事業の効果に深く関連した問題。
14	③事業の効率化	放置自転車の撤去事業で毎年1億7000万円の税金を使うことが効率的なのか。
15	③事業の効率化	(利用率の少ない)幸町駐輪場の活用を。
16	④課題解決への取り組み	商店街との連携(開店時等の指導)、関係機関との連携・協議が必要。
17	④課題解決への取り組み	議会、警察、商店街と協議して、乗り入れ禁止区域を限定的(高度商業地域)に設定すべき。当面、引き取り額の増額も検討すべし。
18	④課題解決への取り組み	事業に対するコストがかかりすぎている。
19	④課題解決への取り組み	放置自転車のカウントの方法は今のままで良いのか。ある1日のある時間でカウントした台数が放置自転車と判断するのはどうなのか。
20	④課題解決への取り組み	放置自転車の置場の範囲にも工夫が必要ではないか。
21	④課題解決への取り組み	少ない空き地ではあるが、公園の一部等、商店街利用客の自転車置場を数多く作れないものか。
22	⑤今後の事業の方向性	縮小または費用減に向けての方針を出す。
23	⑤今後の事業の方向性	このままでは、長期にわたり行政コストが垂れ流しの状態になる恐れがあるので、抜本策を考えるべき。
24	⑤今後の事業の方向性	取組の方法は、継続しているからその方法が良いとは限らない。もっと良い方法があるのではないか。
25	⑤今後の事業の方向性	撤去された自転車を取りに行くのが面倒で取りに行かない人も多い。返却方法に工夫が必要ではないか。
26	⑥事業全体を通した総合的な評価	見直しを強く要望。

No.	I. 評価の観点	II. 評価コメント
27	⑥事業全体を通じた総合的な評価	税金を投下している割には効果があまり出ていない。
28	⑥事業全体を通じた総合的な評価	放置自転車のカウントの方法は適正なのか。放置自転車とは何か。放置自転車をなくす方法に発想の転換も必要ではないか。

## 【評価結果(第一部会)】

・ 部会員からの評価(意見・アドバイス等)を受け、部会としての評価結果を以下にまとめました。

評価コメント
<p>◆趣旨・目的に関しては理解できる。達成手段に関しては、いくつか改善すべきである。乗入自由で放置禁止というのでは、放置と撤去が繰り返されるだけである。関係機関と相談をして、乗り入れそのものを禁止することも検討してみてはどうか。</p> <p>◆放置自転車数の把握に関して、特定の日の特定の時間の数値を放置自転車数として公表してよいものか、適正なやり方でやるべきである。自治体によっては、一週間カウントした数字の平均を公表している。</p> <p>◆駐輪場の整備に関しても検討してほしい。商店街、関係機関との連携も密に行っていただきたい。</p> <p>◆費用の大半が整理員の人件費とのことだったので、配置の見直し等効率化を検討してほしい。また、路上喫煙防止事業との指導範囲がほぼ重なっているため、統合を検討してみてはどうか。</p> <p>◆撤去自転車の保管場所が、自転車の所有者の立場からすると遠すぎるので、別の保管場所を考えてみてはどうか。また、引取の際の費用を上げてはどうか。</p> <p>◆罰則についても、駐輪場の整備ができた後に設けてもいいのではないか。</p> <p>◆事業の継続は大事だが、その中でも改善する、発想を転換してみるということも大事ではないか。</p>



事業コード	52300701	事業名	撤去自転車再生事業
部会名	第一部会	担当課	交通安全対策課

## 【評価の観点及び判定】

・各観点について一定の基準に基づき判定しています。

	評価の観点				
	①趣旨・目的及び達成手段	②事業の効果	③事業の効率化	④課題解決への取り組み	⑤今後の事業の方向性
A委員	3	3	3	3	3
B委員	3	-	-	1	1
C委員	4	2	3	2	2
D委員	4	3	2	3	3
E委員	4	2	2	2	2

選択肢	
4、適正	適正な事業運営がなされている
3、改善の余地あり	概ねこのままの事業運営で差し支えないが、工夫や改善の余地がある
2、改善の必要あり	概ねこのままの事業運営で差し支えないが、工夫や改善が必要である
1、抜本的見直し	抜本的に事業の運営を見直したほうがよい

## 【評価結果(委員)】

- ・部会員からの評価(意見・アドバイス等)は、以下のとおりです。
- ・評価の視点ごとにコメントを並べて掲載しています。
- ・複数の部会員から同様のコメントを頂いた場合は、集約をせずに掲載しています。

No.	I. 評価の観点	II. 評価コメント
1	①趣旨・目的及び達成手段	少数自治体の負担が大きい。
2	①趣旨・目的及び達成手段	処分形態を見直す必要あり。
3	①趣旨・目的及び達成手段	撤去した自転車は何らかの処理をしなくてはならないという点では適正である。
4	②事業の効果	海外での事情は良さそうだが、国内での川口市の負担を軽減できないか。
5	②事業の効果	このご時世で、1台約9000円をかけてムコーバへ無償譲与するのは疑問である。ボランティアではないのか。
6	②事業の効果	有料でムコーバにではなく、無償または小額で海外に輸送することができないのか。
7	③事業の効率化	責任感やお金もあることから、市の事業になると思われる。
8	③事業の効率化	海外へ無償譲渡する自転車の修理代はシルバー人材センターに負担してもらってはいかがか。(シルバー人材センターにも無償で自転車を譲渡している。)
9	④課題解決への取り組み	川口市の負担の軽減を。

No.	I. 評価の観点	II. 評価コメント
10	④課題解決への取り組み	350台贈与するために、340万円前後の贈与経費を負担している現状は民間では考えられない。
11	⑤今後の事業の方向性	売却や、他の民間の海外支援団体との連携を模索すべき。
12	⑥事業全体を通じた総合的な評価	見直しを要望する。
13	⑥事業全体を通じた総合的な評価	ムコーバへの譲与の見直しが必要ではないか。
14	⑥事業全体を通じた総合的な評価	撤去しないで済む方法を考える。
15	⑥事業全体を通じた総合的な評価	再生自転車を海外譲与することは意義のあることと思うが、思いのほか費用が掛かっていることに驚いた。

## 【評価結果（第一部会）】

・ 部会員からの評価（意見・アドバイス等）を受け、部会としての評価結果を以下にまとめました。

評価コメント
<p>◆撤去自転車を処理するという点では、趣旨・目的は理解できるが、譲与に費用がかかるという点に関して、ムコーバの構成12自治体の費用の負担が大きいのではないか。無償または小額で海外に輸送することはできないのか。処分形態を見直し、売却や、他の民間の海外支援団体との連携を模索すべきである。</p> <p>◆海外譲渡した効果はあると思われるが、国内の少数自治体がかかりの費用をかけてこの事業を行うことは、果たして市民の理解を得ることができるか疑問である。</p> <p>◆シルバー人材センターには、整備費を支出し、自転車も無償提供しているということなので、海外に無償譲渡する自転車の修理代については、シルバー人材センターに費用負担してもらえないのか。</p>

事業コード	43100701	事業名	路上喫煙防止事業
部会名	第一部会	担当課	廃棄物対策課

## 【評価の観点及び判定】

- ・各観点について一定の基準に基づき判定しています。

	評価の観点				
	①趣旨・目的及び達成手段	②事業の効果	③事業の効率化	④課題解決への取り組み	⑤今後の事業の方向性
A委員	4 <small>(趣旨・目的) 2 <small>(達成手段)</small></small>	2	3	2	2
B委員	3	2	3	2	3
C委員	-	-	-	-	-
D委員	3	3	3	2	3
E委員	4	4	3	3	4

選択肢	
4、適正	適正な事業運営がなされている
3、改善の余地あり	概ねこのままの事業運営で差し支えないが、工夫や改善の余地がある
2、改善の必要あり	概ねこのままの事業運営で差し支えないが、工夫や改善が必要である
1、抜本的見直し	抜本的に事業の運営を見直したほうがよい

## 【評価結果(委員)】

- ・部会員からの評価(意見・アドバイス等)は、以下のとおりです。
- ・評価の視点ごとにコメントを並べて掲載しています。
- ・複数の部会員から同様のコメントを頂いた場合は、集約をせずに掲載しています。

No.	I. 評価の観点	II. 評価コメント
1	①趣旨・目的及び達成手段	周知の方法やPR、マナーの気づきで防止することが条例の趣旨であれば、市民の皆さんに証明書を発行して、市民監視員として取締者になってもらうのはいかがでしょうか。
2	①趣旨・目的及び達成手段	達成手段で改善の余地あり。①具体的には現場での臨場指導、②長い目で啓発活動、③罰金等の強制指導があるが、いずれは③も視野に入れるべきと思われる。
3	①趣旨・目的及び達成手段	路上喫煙そのものを全市的に禁止にする。
4	②事業の効果	喫煙率を示してほしい。
5	②事業の効果	本日聴取した現場での喫煙目視率が平成17年の1.9%から平成25年0.1%に改善されているので効果は上がっていると思うが、達成手段が良かったのか、社会全体の意識が変化したことが影響しているのかは、判然としない。
6	②事業の効果	パトロールだけでなく、広く市民に喫煙禁止区域であることをPRする。
7	③事業の効率化	効果測定として、路上喫煙状況調査を4回実施しているとのことだが、効果はあるようである。
8	③事業の効率化	2020年オリンピックやガソリン車2040年販売禁止の時代が到来するという長期的視点で行政が事業主体であり続けるかどうか、そのあり方を見直していくことも大切であろう。
9	③事業の効率化	PR(広報)も必要である。市民の意識をもっと高める。

No.	I. 評価の観点	II. 評価コメント
10	③事業の効率化	駅のデッキ付近では禁止くらいに考えてほしい。
11	④課題解決への取り組み	看板が小さいので、PRの必要あり。
12	④課題解決への取り組み	禁止場所の明示をもっとはっきり示し、喫煙場所は清潔感やおしゃれ感を出したり、ベンチを設置するなど立ち寄りやすくする。併せて、たばこの煙やにおいが外に行かないように工夫する。
13	④課題解決への取り組み	さらに目立つように、路上喫煙防止に関するPRをしてほしい。(市長はじめ、各会合の話の中で伝えるなど)
14	⑤今後の事業の方向性	指導員の役割分担をすることで効率化を。(どうしたらできるのか検討)
15	⑤今後の事業の方向性	路上喫煙状況調査について評価調書の指標にない。
16	⑤今後の事業の方向性	看板等をもう少し目立つ大きさに改善する。
17	⑤今後の事業の方向性	喫煙者が減少すれば、事業も縮小していくのか。モラルの問題か。
18	⑥事業全体を通した総合的な評価	禁止区域、喫煙所それぞれPRの充実を。費用削減の努力として、放置自転車とのチーム編成を。市民監視員をボランティアで置くことにより、市民意識が変わってくる。結果、子供の意識化にも繋がる。
19	⑥事業全体を通した総合的な評価	可もなく不可もなくといったところである。
20	⑥事業全体を通した総合的な評価	路上喫煙そのものがいけないことという意識をもっていた方向に市が位置づける。

## 【評価結果(第一部会)】

・部会員からの評価(意見・アドバイス等)を受け、部会としての評価結果を以下にまとめました。

評価コメント
<p>◆趣旨・目的に関しては理解できるが、禁止場所だけでなく、路上全体が危険であるので、路上での喫煙が危険だという認識を高めるべきではないか。</p> <p>◆路上喫煙禁止区域及び喫煙場所の周知に関しては、より明確な表示方法を模索してほしい。</p> <p>◆事業の効果に関しては、路上喫煙状況調査で測定した数値を実施計画事業評価調書の指標として設定したほうがよいのではないか。</p> <p>◆市民が路上喫煙防止の意識を向上するために、市民監視員を設けてはどうか。また、市長にもっと登場してもらうなど、PRをより強化していくべきである。</p> <p>◆放置自転車保管管理業務との統合の検討に関しても、「どうしたらできるか」を考えてみてほしい。</p> <p>◆喫煙場所については、清潔感、おしゃれ感を高め、付近を通行する人の不快感をなくす工夫を。</p>

事業コード	31200103	事業名	求職支援・相談事業
部会名	第二部会	担当課	経営支援課

## 【評価の観点及び判定】

- ・各観点について一定の基準に基づき判定しています。

	評価の観点				
	①趣旨・目的及び達成手段	②事業の効果	③事業の効率化	④課題解決への取り組み	⑤今後の事業の方向性
A委員	3	1	2	3	2
B委員	2	3	3	3	3
C委員	2	2	3	2	1
D委員	2	3	3	3	3
E委員	3	3	3	3	2

選択肢	
4、適正	適正な事業運営がなされている
3、改善の余地あり	概ねこのままの事業運営で差し支えないが、工夫や改善の余地がある
2、改善の必要あり	概ねこのままの事業運営で差し支えないが、工夫や改善が必要である
1、抜本的見直し	抜本的に事業の運営を見直したほうがよい

## 【評価結果(委員)】

- ・部会員からの評価(意見・アドバイス等)は、以下のとおりです。
- ・評価の視点ごとにコメントを並べて掲載しています。
- ・複数の部会員から同様のコメントを頂いた場合は、集約をせずに掲載しています。

No.	I. 評価の観点	II. 評価コメント
1	①趣旨・目的及び達成手段	合同企業説明会は、業種別で行うと良い。
2	①趣旨・目的及び達成手段	ハローワークとは、エリア以外でも明確な目的の差をつけるべきである。(例:業種毎の就職支援セミナーの開催など)
3	①趣旨・目的及び達成手段	売手市場の現状では、学生ではなく企業側、特に中小企業に軸足を置いて事業を行ってはどうか。
4	①趣旨・目的及び達成手段	川口市の人のためだけの事業だったら、もっと細かく丁寧に出来たら良いと思う。
5	②事業の効果	明確に低い数字が出てしまっており、改善の必要ありと言わざるを得ない。対象学生に合ったメニューを提供した方が良いのではないか。
6	②事業の効果	周知率が低いため、参加人数や参加企業が少ない。募集方法の見直しを検討してほしい。
7	②事業の効果	就職内定率の低さにも問題はありますが、売手市場の現在において、未就職者のレベルの問題も重要である。適正試験等により、就職支援者の質も測るべき。
8	②事業の効果	参加企業の業種を細分化し、有効性を高められないか。
9	②事業の効果	興味を持てる資料を作るため、予算的に可能であればプロのデザイナーに頼んだほうが良いのではないか。資料をたくさん配布しても、見てもらえなければ意味がない。キャストビジョンもたまに見ているが、あえてのノスタルジック狙いであれば良いが、あまりにローカル感が出過ぎていると若者は見てくれないのではないか。

No.	I. 評価の観点	II. 評価コメント
10	③事業の効率化	セミナー等の発注に際して、地域性や対象学生などに考慮してオーダーしたほうが良い。
11	③事業の効率化	参加者のレベルが低い場合が多いので、企業側が採用しないことが多いと思う。人選することは、非常に困難だと思うが検討してほしい。
12	③事業の効率化	成果を上げるためにもマッチングが必要。そのために参加企業を細分化し、規模縮小や複数回開催も検討していただきたい。
13	④課題解決への取り組み	参加する人々の募集方法の見直しを検討してほしい。
14	④課題解決への取り組み	就職が出来ない人や、定着が出来ない人の人物像にも目を向けるべき。
15	④課題解決への取り組み	柔軟な対応力に期待している。
16	④課題解決への取り組み	グループ分けし、カテゴライズするのは良くないと聞かすが、みんな平等にすることが良いとも思えない。詳しくはわからないが、簡単なテストによるグループをし、細かいカテゴリーを作っても良いのではないか。
17	⑤今後の事業の方向性	取組内容を根本的に見直したほうが良い。
18	⑤今後の事業の方向性	参加したくなるような企画を検討してほしい。
19	⑤今後の事業の方向性	就職支援だけでなく、現在、川口市内の中小や小規模事業所で働いている人の定着率向上のセミナーや出前セミナー等の企画の検討を。
20	⑤今後の事業の方向性	売手市場、買手市場など状況により臨機応変な対応が必要である。大切な事業であるので継続していただきたい。
21	⑤今後の事業の方向性	拡大というよりは中身の充実では。
22	⑥事業全体を通した総合的な評価	「企業は人なり」なので、絶対にこの事業は必要であり大切である。
23	⑥事業全体を通した総合的な評価	新卒だけではなく、主婦のパートや学生アルバイトなど、オール川口で川口の産業を盛り上げていただきたい。入社後の定着率向上など適切なフォローアップにも期待している。

## 【評価結果(第二部会)】

・部会員からの評価(意見・アドバイス等)を受け、部会としての評価結果を以下にまとめました。

評価コメント
<p>◆川口市が行う事業と、ハローワークが行う事業の住み分けをはっきりさせること。また、売手市場・買手市場などの状況により、臨機応変な対応が望まれるため、参加企業を細分化し業種ごとに合同企業説明会を行うなど、川口市ならではの事業を行うべきである。</p> <p>◆対象学生に合わせたメニューにすることや、就職が出来ない人や定着が出来ない人の人物像にも目を向け、対象者のレベルを踏まえて事業を行う必要がある。</p> <p>◆事業について抜本的な見直しが必要である。定着率を向上させるための事業を行うなど、事業の中身自体を充実させた方が良い。</p>

事業コード	54100302	事業名	防災施設整備事業
部会名	第二部会	担当課	防災課

## 【評価の観点及び判定】

- 各観点について一定の基準に基づき判定しています。

	評価の観点				
	①趣旨・目的及び達成手段	②事業の効果	③事業の効率化	④課題解決への取り組み	⑤今後の事業の方向性
A委員	4	3	3	3	4
B委員	4	4	3	3	4
C委員	4	3	3	3	3
D委員	4	3	4	3	4
E委員	4	3	3	3	4

選択肢	
4、適正	適正な事業運営がなされている
3、改善の余地あり	概ねこのままの事業運営で差し支えないが、工夫や改善の余地がある
2、改善の必要あり	概ねこのままの事業運営で差し支えないが、工夫や改善が必要である
1、抜本的見直し	抜本的に事業の運営を見直したほうがよい

## 【評価結果(委員)】

- 部会員からの評価(意見・アドバイス等)は、以下のとおりです。
- 評価の視点ごとにコメントを並べて掲載しています。
- 複数の部会員から同様のコメントを頂いた場合は、集約をせずに掲載しています。

No.	I. 評価の観点	II. 評価コメント
1	①趣旨・目的及び達成手段	この事業目的は良く理解できた。
2	①趣旨・目的及び達成手段	必要性、公平性については議論の余地がない。ただし、他国の住人が増える中、その対策も必要となってくる。
3	②事業の効果	防災気象情報メールの登録者数の少なさから考えて、担当課が説明するようなメリットがたとえ発生したとしても限定的に過ぎるのではないか。
4	②事業の効果	この事業の目的が予防措置であるため、いざ、災害が起こらないと効果が正確に測れないように思われる。
5	②事業の効果	川口という地域に絞った情報ということで有効性は高いと思う。しかし、気象情報サービスの委託先変更は、コストダウンには貢献したものの、利用者データの引継ぎの配慮に欠ける。結果として、利用者が減少したのは問題である。今後の更新時には注意が必要。
6	③事業の効率化	費用対効果は不明である。
7	③事業の効率化	防災行政無線を最大に利用すべきと考えるが法律の問題がある。
8	③事業の効率化	この事業の主体は川口市が適正であり、企業主体の代替可能性は相当低いと考えられる。ただし、若者の利用する通信手段の変化のスピードが速く、そうした対応も今後必要となってくるかもしれない。
9	④課題解決への取り組み	防災気象情報登録の周知方法を見直し、登録人数を増加させる。また、情報の伝達方法を検討する。

No.	I. 評価の観点	II. 評価コメント
10	④課題解決への取り組み	概ね、行政において同じことが言えるが、防災ハザードアプリの周知を拡大する方法に検討の余地あり。
11	④課題解決への取り組み	各種団体と連携するなど、情報サービス利用者数の回復と増加策を講じていただきたい。
12	④課題解決への取り組み	情報配信の充実に力を入れ、SNSなど見やすいものを作る。必要ないものかと思われるが、Instagramで毎日空の写真などを何気なく必要な情報と一緒に載せるとフォロワーが増えると思う。まずは見てもらうことが一番ではないか。
13	⑤今後の事業の方向性	防災放送の有効活用を希望する。
14	⑤今後の事業の方向性	防災情報等、今後、SNS等のデジタル化と、高齢者対応のアナログ化との両立が望まれる。
15	⑤今後の事業の方向性	万が一の備えということもあり、費用対効果で考えることではない。他の地域との災害の種類、頻度、規模などを考慮しつつ、今後も適宜取り組んでいただきたい。
16	⑤今後の事業の方向性	いざというときのためにしっかり準備があればよいと思う。
17	⑥事業全体を通した総合的な評価	今後とも、市民の安全安心のため尽力してほしい。

## 【評価結果(第二部会)】

・部会員からの評価(意見・アドバイス等)を受け、部会としての評価結果を以下にまとめました。

評価コメント
<p>◆事業における趣旨や目的については、必要であるため議論の余地が無い。</p> <p>◆防災気象情報登録者数がシステムの切り替えによって減少している。今後、システムの周知を徹底し、登録者数が増えるように改善を行うこと。</p> <p>◆情報発信の手段について、SNSでの情報発信を検討するとあったが、フォロワーがいなければ意味をなさないため、フォロワーを増やす工夫を行うこと。また、高齢者に情報を発信するため、アナログによる手法も検討を行うこと。</p>



事業コード	12300401	事業名	放課後子供教室推進事業
部会名	第二部会	担当課	生涯学習課

## 【評価の観点及び判定】

- ・各観点について一定の基準に基づき判定しています。

	評価の観点				
	①趣旨・目的及び達成手段	②事業の効果	③事業の効率化	④課題解決への取り組み	⑤今後の事業の方向性
A委員	4	3	3	3	4
B委員	4	3	3	3	3
C委員	4	3	3	3	3
D委員	4	3	3	3	4
E委員	4	4	4	4	4

選択肢	
4、適正	適正な事業運営がなされている
3、改善の余地あり	概ねこのままの事業運営で差し支えないが、工夫や改善の余地がある
2、改善の必要あり	概ねこのままの事業運営で差し支えないが、工夫や改善が必要である
1、抜本的見直し	抜本的に事業の運営を見直したほうがよい

## 【評価結果(委員)】

- ・部会員からの評価(意見・アドバイス等)は、以下のとおりです。
- ・評価の視点ごとにコメントを並べて掲載しています。
- ・複数の部会員から同様のコメントを頂いた場合は、集約をせずに掲載しています。

No.	I. 評価の観点	II. 評価コメント
1	①趣旨・目的及び達成手段	実施校21校から増やすようお願い。
2	②事業の効果	3つの事業の「主な活動」について、相違点よりも共通性を強く感じる。連携を強化してはどうか。
3	②事業の効果	人件費の減額の見直しを検討してほしい。
4	③事業の効率化	3つの事業を連携、一体化できないのか。
5	③事業の効率化	学校の教室を提供することを前提として、民営化の検討が可能ではないか。
6	③事業の効率化	盛人大学で学んだ人に手伝ってもらおう等、他事業との連携を図り、相互の価値を高められたい。
7	④課題解決への取り組み	実施校数を増加させてほしい。
8	④課題解決への取り組み	共同開催など、学校間の連携はとれないのか。
9	⑤今後の事業の方向性	事業を拡充して、放課後児童クラブとの連携を強化したらどうか。
10	⑤今後の事業の方向性	参加したくなる活動の企画をお願いしたい。

No.	I. 評価の観点	II. 評価コメント
11	⑤今後の事業の方向性	基準年度を設定し、全校に配置してほしい。
12	⑤今後の事業の方向性	産業団体と連携してものづくり体験など、地域の特性ある活動をしてほしい。
13	⑤今後の事業の方向性	遊びの内容を充実させてほしい。
14	⑥事業全体を通した総合的な評価	子供たちのために尽力してほしい。
15	⑥事業全体を通した総合的な評価	事業間の連携推進強化を図られたい。

## 【評価結果(第二部会)】

・部会員からの評価(意見・アドバイス等)を受け、部会としての評価結果を以下にまとめました。

評価コメント
<p>◆良い事業だと思うがやり方はいろいろある。例えば、民営化、学校間の連携、他の事業(放課後児童クラブ、学校応援団、盛人大学など)との連携が考えられる。</p> <p>◆3つの事業は、相違点よりも共通性を感じる。事業間の連携の強化、一体化はできないのか。</p> <p>◆目標年度を立てて、全校展開できるように拡充を。</p> <p>◆産業団体と連携してものづくり体験など、地域の特性ある活動をしてはどうか。遊びの内容を充実させ、参加したくなる活動の企画をしてほしい。</p>

事業コード	12300501	事業名	放課後児童クラブ施設運営費
部会名	第二部会	担当課	学務課

## 【評価の観点及び判定】

・各観点について一定の基準に基づき判定しています。

	評価の観点				
	①趣旨・目的及び達成手段	②事業の効果	③事業の効率化	④課題解決への取り組み	⑤今後の事業の方向性
A委員	4	3	3	3	4
B委員	4	3	3	3	4
C委員	3	3	3	3	3
D委員	3	4	4	3	4
E委員	4	3	3	3	3

選択肢	
4、適正	適正な事業運営がなされている
3、改善の余地あり	概ねこのままの事業運営で差し支えないが、工夫や改善の余地がある
2、改善の必要あり	概ねこのままの事業運営で差し支えないが、工夫や改善が必要である
1、抜本的見直し	抜本的に事業の運営を見直したほうがよい

## 【評価結果(委員)】

- ・部会員からの評価(意見・アドバイス等)は、以下のとおりです。
- ・評価の視点ごとにコメントを並べて掲載しています。
- ・複数の部会員から同様のコメントを頂いた場合は、集約をせずに掲載しています。

No.	I. 評価の観点	II. 評価コメント
1	①趣旨・目的及び達成手段	事業の対象とする子供の親がひとり親の場合や、夜間勤務の人への対応も必要ではないか。
2	①趣旨・目的及び達成手段	社会的に意義のある事業かと思う。
3	①趣旨・目的及び達成手段	子供が一人ぼっちにならない、孤独を感じる状況を作らないのはとても良いことだと思う。
4	②事業の効果	3つの事業の「主な活動」について、相違点よりも共通性を強く感じる。連携を強化してはどうか。
5	②事業の効果	人件費の減額の見直しを検討してほしい。
6	②事業の効果	待機児童「0」の実績は素晴らしいと思う。
7	②事業の効果	本当に必要とする子供の親が月7千円も払って入れると思えない。せめて月5千円くらいが良いのではないか。
8	③事業の効率化	3つの事業を連携、一体化できないのか。
9	④課題解決への取り組み	参加したくなる活動を充実させてほしい。

No.	I. 評価の観点	II. 評価コメント
10	④課題解決への取り組み	市内事業者への周知により、より有効となるのではないかと。
11	⑤今後の事業の方向性	参加児童ほど「教育」が必要であると考え、外国人児童への配慮などより充実が望まれる。
12	⑥事業全体を通じた総合的な評価	子供たちのために尽力してほしい。
13	⑥事業全体を通じた総合的な評価	事業間の連携推進強化を図られたい。

## 【評価結果(第二部会)】

・部会員からの評価(意見・アドバイス等)を受け、部会としての評価結果を以下にまとめました。

評価コメント
<p>◆社会的に意義があり必要な事業であるが、例えば外国人など、本当に使いたい児童は他には居ないのか、利用料金(月7千円)がネックになっているのであれば、それに対するケアを行うなど、本当の弱者に対して対策を講じる必要がある。</p> <p>◆放課後児童クラブは見守りをする目的があることは理解できるが、教育を必要としている児童もいるのではないかと。見守りだけに留まらず、教育を含め、内容をより充実させてほしい。</p> <p>◆3つの事業は、相違点よりも共通性を感じる。事業間の連携の強化、一体化はできないのか。</p>

事業コード	22201001	事業名	学校応援団推進事業
部会名	第二部会	担当課	指導課

## 【評価の観点及び判定】

・各観点について一定の基準に基づき判定しています。

	評価の観点				
	①趣旨・目的及び達成手段	②事業の効果	③事業の効率化	④課題解決への取り組み	⑤今後の事業の方向性
A委員	4	3	4	3	4
B委員	4	4	3	3	4
C委員	4	4	4	3	4
D委員	3	3	3	3	2
E委員	3	2	2	2	2

選択肢	
4、適正	適正な事業運営がなされている
3、改善の余地あり	概ねこのままの事業運営で差し支えないが、工夫や改善の余地がある
2、改善の必要あり	概ねこのままの事業運営で差し支えないが、工夫や改善が必要である
1、抜本的見直し	抜本的に事業の運営を見直したほうがよい

## 【評価結果(委員)】

- ・部会員からの評価(意見・アドバイス等)は、以下のとおりです。
- ・評価の視点ごとにコメントを並べて掲載しています。
- ・複数の部会員から同様のコメントを頂いた場合は、集約をせずに掲載しています。

No.	I. 評価の観点	II. 評価コメント
1	①趣旨・目的及び達成手段	市で主導する必要性に若干の疑問を感じる。
2	②事業の効果	3つの事業の「主な活動」について、相違点よりも共通性を強く感じる。連携を強化してはどうか。
3	②事業の効果	ボランティアだとどこまで子供たちを守ってくれるのか少し心配である。
4	③事業の効率化	3つの事業を連携、一体化できないのか。
5	④課題解決への取り組み	PTA・町会の役員など、地域の人々との連携を図る。(川口市は同じ人々が兼任している場合が多い。)
6	④課題解決への取り組み	学校応援団の主体となる地域住民の適正を見る必要がある。
7	④課題解決への取り組み	事業の特性から仕方ない面もあるが、地域間の温度差が気になる。
8	④課題解決への取り組み	共通の認識を持つ必要あり。
9	⑤今後の事業の方向性	地域によってでは曖昧過ぎるので、学校と協力してしっかり具体的な話ができればよいと思う。

No.	I. 評価の観点	II. 評価コメント
10	⑥事業全体を通じた総合的な評価	子供たちのために尽力してほしい。
11	⑥事業全体を通じた総合的な評価	事業間の連携推進強化を図られたい。

## 【評価結果(第二部会)】

- ・部会員からの評価(意見・アドバイス等)を受け、部会としての評価結果を以下にまとめました。

評価コメント
<p>◆活動している地域住民やボランティアに適正があるのか、また、学校と共通認識をもって活動しているのか、子供たちに触れさせるには不安がある。</p> <p>◆これからも重要な活動であるので、学校と協力して地域の人々との連携を図ることが必要。</p> <p>◆3つの事業は、相違点よりも共通性を感じる。事業間の連携の強化、一体化はできないのか。</p>